

I 認証評価結果

愛知教育大学は、大学設置基準をはじめ関係法令に適合し、大学評価・学位授与機構が定める大学評価基準を満たしている。

主な優れた点として、次のことが挙げられる。

- 男女共同参画委員会を設置して男女共同参画マスタープランを策定するとともに、男女共同参画推進オフィスを置くなどして、このための取組を継続的かつ活発に推進している。
- 学部から大学院へと6年一貫の教育課程を履修する「6年一貫教員養成コース」を設置して、高い資質・能力を備えた学校教員の養成に対する社会的要請に応えている。
- 平成24年度文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」に採択された「愛知県内教員養成高度化支援システムの構築」に、愛知県内の国公立5大学で取り組み、教員養成の高度化をめざして共同して教材の開発を行うとともに、教育方法の改善等、実践的指導力の育成に重点を置いた事業を進めている。
- 教員養成のための教育課程改善等をめざして、卒業（修了）生を対象とした調査研究に積極的に取り組んでいる。
- 「教育実習における学習指導案事例集」データベースを構築し、ウェブサイト上に「まなびネット」を設けて閲覧できるようにしている。
- 多様な授業改善の取組を類型別に分類し、授業改善の工夫ティップス集を刊行するなどして、授業改善策等を学内で共有できるようにしている。

主な更なる向上が期待される点として、次のことが挙げられる。

- 大学教員、附属学校教員、事務職員を対象とするサバティカル制度等を整備しており、今後、なお一層の有効な運用が期待される。

主な改善を要する点として、次のことが挙げられる。

- 学部及び修士課程の教育課程の編成・実施方針の内容が、十分な内容を備えたものになっていない。